

# JOCジュニアオリンピックカップ

## 第17回U18／第54回U16陸上競技大会要項 別紙 1

### 要項 競技規則

2023年度日本陸上競技連盟競技規則および、競技会における広告および展示物規程、並びに本大会申し合わせ事項による。

#### (1) ハードルの高さインターバル

カテゴリ	種目	高さ	インターバル
U16	男子110mH	0.991m	9.14m
	女子100mH	0.762m	8.50m
U18	男子110mH	0.991m	9.14m
	女子100mH	0.762m	8.50m
U18	男子300mH	0.914m	35m
	女子300mH	0.762m	35m

#### (2) 投てき物の重さ

カテゴリ	種目	男子	女子
		重量	重量
U16	砲丸	5.000kg	2.721kg
	ジャベリックスロー	300g	300g
	円盤	1.500kg	1.000kg
U18	砲丸	6.000kg	4.000kg
	円盤	1.750kg	1.000kg
	ハンマー	6.000kg	4.000kg
	やり	800g	600g

#### (3) フィールド種目の試技数

走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、ジャベリックスローは、全ての競技者に3回の試技が与えられる。試技3回終了時点の上位8名には、さらに2回の試技が与えられる。

走高跳・棒高跳は、連続する3回の失敗試技で、競技終了とする。

※U16 女子三段跳の踏切版は競技レベルに応じて8m板を使用する可能性がある。

#### (4) 150mのスタート地点は300mHの4台目の位置とする。

(5) U16 男・女 100m、150m、110mH／100mH、U18 男・女 100m、300m、110mH／100mH、300mH は予選の上位8名でA決勝を行い、上位9～16名でB決勝を行う。なお、B決勝の記録がA決勝の記録を上回っても表彰の対象にはならない。

#### (6) ジャベリックスローについて

- 1) 市販されている、やり投げ練習器具を使用する。
- 2) 本競技会では「ターボジャブ VII」を使用予定。なお、大会では主催者が用意した器具を使用する。
- 3) 投法はやり投げ競技に準ずるが、距離の測定は器具が地面に最初に触れた地点から計測する。複数面が同時に着地した場合は最短距離を計測する。

#### (7) 棒高跳と走高跳について

連続する3回の失敗試技で、競技終了とする。